別記様式第11号の2(第9条の2関係)

その1

古物競りあっせん業者営業開始届出書

古物営業法第10条の2第1項の規定により届出をします。

年　　月　　日

公安委員会　殿

届出者の氏名又は名称及び住所

<table>
<tr><td colspan="2">(ふりがな)
氏名
又は名称</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">住所
又は居所</td><td>電話(　　)　　―　　番</td></tr>
<tr><td rowspan="3">代表者等</td><td>種別</td><td>1. 代表者　2. 役　員</td></tr>
<tr><td>(ふりがな)
氏名</td><td></td></tr>
<tr><td>住所</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="3">事務所</td><td>形態</td><td>1. 営業の本拠となる事務所　2. その他の事務所</td></tr>
<tr><td>(ふりがな)
名称</td><td></td></tr>
<tr><td>所在地</td><td>(住所又は居所と同じ場合は、記載を要しない。)
電話(　　)　　―　　番</td></tr>
</table>

その2

（ふ り が な） 営業を示すものとして使用する名称	

送　信　元　識　別　符　号													

記載要領

1　数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。

2　送信元識別符号の英字は、点線を参考にして、活字体で記入すること。

3　送信元識別符号のうち誤読されやすいものには、適宜ふりがなをふること。

4　所定の欄に記載し得ないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。

備考　用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。